



北町小だより

練馬区立北町小学校

校長 田村 亜紀子

<http://www.kitamachi-e.nerima-ky.ed.jp/>

学校再開から1か月

校長 田村 亜紀子

学校に、子供たちの声が戻ってきてから、1か月が過ぎました。いわゆる「新しい生活様式」の中での学習活動や学校生活に、戸惑いや不安を感じた子供たちも少なからずいたと思います。そういった中で、少しずつ新しい友達ができたり、これまでにない生活の仕方を考えたりと、工夫を始めています。

分散登校中に、6年生に「この状況下で最高学年としてできること」を課題としていました。その中には、「みんなのお手本になる」「学校のリーダー的存在になる」といった頼もしい声もありました。「助け合えるような雰囲気をつくる」「楽しい活動をしたい」といった前向きな姿勢や、「1年生に優しくする」「責任をもって委員会の仕事をする」「クラブで、できそうなルールを考える」「みんなが楽しめるクラブを考える」「縦割り班をまとめる」など、最高学年としてできそうなことを、自分なりに考えていました。

先日、中休みの高学年の外遊びでは、「だるまさんが転んだ」で、最後に「タッチの代わりに影を踏む」というルールを編み出し、「ソーシャルディスタンス、だるまさんが転んだ」を楽しんでいました。また、校庭を広く使って「じゃんけんグリコ」をしているグループもありました。

6月の最終週には委員会が発足しました。これまで行っていた委員会活動を見直し、「今だから、できること」「今こそ、必要なこと」を考えはじめました。集会委員会は「校庭や体育館に全校児童が集まれないので、動画や放送でクイズをする」、健康委員会は「今年は、特に『清潔』というキーワードは欠かせない」、放送委員会は「給食の時間の注目度は今まで以上だから、一層、楽しい放送にする」など、自分たちができることに向かって動き出しました。

子供たちの大好きなクラブ活動も、これまでどおりとはなりません。3月に、発足人（現6年生）を中心に、活動できるクラブを考えて人を集め、調整する段階でしたが、もう一度、4～6年生のみんなでも考え直しています。「3密にならないで、楽しめそうなクラブの活動は？」という新しい見方で、再度、クラブ発足をし、7月中旬に決定、2学期からの活動開始となります。

子供たちは、新しい生活様式に少しずつ慣れてきたところです。次は、「自分たちで、自分たちの生活を考え、創り出す」時です。条件は限られています、子供ならではの、大人にはない柔軟な発想力を発揮し、「新しい北町小学校での生活」を創り出していくことを期待しています。

通知表について

練馬区では、6月から学校が再開したとはいえ、十分な評価を行える状況ではないことを踏まえ、1学期は通知表を発行しないことになりました。これに伴い、今年度の通知表の発行は10月と3月の2回となります。詳細につきましては、保護者会等で説明いたします。

7月の生活目標 「暑さに負けずに生活しよう」

これからの時季は、屋内外での温度差が大きく、体により負担がかかります。同じ一日の中でも、外の暑さには水分を補給したり、冷房の効いた室内で体が冷えないために汗を拭いたりするなど、自己管理をしながら外で元気に遊べるように指導をします。

< 7月の行事予定 >

日	曜	時程	予 定
1	水	B4	避難訓練
2	木	A6	北町タイム・ぐんぐん
3	金	B6	ぐんぐん
4	土		
5	日		
6	月	A5	全校朝会
7	火	A6	学級の時間
8	水	B5	北町タイム・ぐんぐん
9	木	A6	北町タイム・ぐんぐん
10	金	B6	読書タイム、ぐんぐん
11	土	C4	土曜授業、公開なし
12	日		
13	月	A5	全校朝会、尿検査(1次)
14	火	A6	委員会紹介集会(放送)
15	水	B5	北町タイム・ぐんぐん
16	木	A6	北町タイム・ぐんぐん
17	金	B6	読書タイム、ぐんぐん
18	土	C4	土曜授業、公開なし
19	日		
20	月	A5	全校朝会、保護者会(1・5年)、尿検査(2次)
21	火	A6	保護者会(2・4年)
22	水	B5	保護者会(3・6年・すまいる)、北町タイム・ぐんぐん
23	木		海の日
24	金		スポーツの日
25	土		
26	日		
27	月	A5	全校朝会
28	火	A6	全国学力調査校内実施(6)
29	水	B5	北町タイム・ぐんぐん
30	木	A6	北町タイム・ぐんぐん 給食終
31	金	C4	終業式

算数習熟度別学習

6月4週目より、算数は習熟度別での学習が始まりました。

今年度の北町小の算数指導は大変充実しています。なんとといっても、全学年で習熟度別指導が実施できることになったのです。

1年生は、2クラスを合体させて講師の先生が一人つき、3分割にします。それを1・2組+講師の先生、3・4組+講師の先生と、2回にかけて行うことになります。

2年生はクラス数+講師の先生が一人つき、5分割で行います。

3～6年生はクラス数+算数習熟度別担当教員+講師と5分割(4年生は4クラスなので6分割)+T2の講師(支援が必要な子供の側を中心に、学級を補助する)で行います。

クラスは、單元ごとに簡単なテストを行い、習熟度別コースに分けます。子供たちからは、「自分に合ったペースで学習できる。」「いろいろな先生に教わるのができて楽しい!」など、やる気満々の声が聞かれます。

子供たちの意欲をひき出し、分かる、できる、楽しい算数になるよう、教員も力を合わせていきます。ご家庭でも、ぜひ算数の話題を出して、お子様の頑張りを見つけてあげてください。



少人数クラス



普通学級の風景

質問しやすい雰囲気をつくり、楽しく学習を進めます。

マスクを寄付していただきました。

ありがとうございました。

株式会社「悠雅堂」代表取締役の福島英俊さんより、北町小学校にマスクを寄付していただきました。

学校の教育活動を推進していく中で、有効に活用させていただきます。本当にありがとうございました。

